

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム こもれび

作成日: 平成 30年 5月 10日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針が周知徹底されていない。認識不足である。	職員個人の観察力を養い、得た気づきを報告、共有し柔軟に対応する。	・細かい、気づき情報を職員間で共有し、随時、カンファレンスを行う。 ・重度化についての細かいマニュアルを作成し、全職員が把握する。	3ヶ月
2	52	共有空間の場所で、加湿のため、手すりにタオルを掛け、安全面に欠けていた。	安全面に配慮し、かつ、居心地のよい環境作りを実施する。	・時間を決め環境整備を行い、全職員への意識付けを図る。またチェックリストを作成し、記入していく。 ・掲示物は華美になりすぎない様にする。また、季節感のあるものを目線の高さに合わせる。 ・湿度管理は安全に配慮した方法を検討していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。